

# まじゅん

「まじゅん」とは、  
沖縄の言葉で「一緒」の意味。  
会員の皆様とともに歩むという  
想いがこめられています。



## CONTENTS

- 2P ● 令和5年度 商工会合同新年会・受賞祝賀会  
● 青年部だより
- 3P ● 21世紀商工会準グランプリの内容紹介
- 4P ● 女性部だより  
● 会員事業所のDXを支援します  
● 国税庁 インボイス制度のお知らせ
- 5p ● よみたん夜あかりプロジェクト 琉球ランタンフェスティバル  
● 観光・物産 与那国フェア  
● 本部町商工会法人設立50周年記念式典
- 6p ● 経営力向上支援事業  
● 「小規模事業者持続化補助金」拡充のお知らせ  
● 経営革新物語
- 7p ● 2023年より自動車事故費用共済の販売を開始します  
● 新任職員紹介  
● シルバー派遣事業のご案内!
- 8p ● 小規模企業共済のご案内

## 令和5年 商工会合同新年会・受賞祝賀会

本会では令和5年1月6日(金)ラグナガーデンホテルにて3年ぶりとなる合同新年会・祝賀会を開催しました。幕開けのかぎやで風は沖縄県商工会女性部連合会が勤めました。その後米須会長の挨拶に続き沖縄県照屋副知事、内閣府沖縄総合事務局田中局長が祝辞

を述べました。第62回商工会全国大会で中小企業長官表彰や全国連を受賞した31名10団体を祝賀会にて表彰しました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響により着座での新年会となりましたが、当日は170名の参加があり、盛大に新年を祝しました。



沖縄県商工会女性部連合会による幕開け



多くの来賓から祝福される受賞者の皆様



祝辞を述べる田中愛智朗沖縄総合事務局長



挨拶を述べる米須義明沖縄県商工会連合会会長



新年を寿ぎ鏡開きをする来賓の皆様



祝辞を述べる照屋義実副知事

### 青年部がより

令和5年

## 県青連合同新年会・新春名刺交換会を3年ぶりに開催

令和5年1月6日(金)ザ・ビーチタワー沖縄(北谷町)において、コロナ禍以降3年ぶりに新年会、新春名刺交換会を開催しました。

今回、県内の青年部員など103名が参加し、金城孝文県青連会長は

「つぎのよう飛び跳ねる飛躍の年になるよう祈念する」と新年の挨拶を行いました。赤嶺太志県青連顧問の乾杯の挨拶のあと名刺交換会を開催し、各支部PRタイムやサンミュージック沖縄の友情出演によるライブパフォーマンスなども行われ終始賑やかな雰囲気の中、部員相互の交流を図るなど親睦を深めました。



参加した青年部一同



名刺交換会の様子



乾杯の挨拶をする赤嶺顧問



挨拶を述べる金城会長



# 21世紀商工会準グランプリの内容紹介

沖縄県商工会連合会と県下34商工会の会員ニーズを踏まえた経営支援が実を結び、過去最高の会員数を実現したことが高い評価を受けて、令和4年11月の商工会全国大会において「21世紀の商工会準グランプリ」を受賞しました。今回は、その内容を3つの視点で紹介します。

## その1 明確な目標を定めた会員増強運動への取り組み

沖縄県の商工会員数は、平成12年度の21,149会員をピークに年々減少し、平成20年度には18,131会員まで減少しました。組織率低下による組織の存在感の低下や組織存続への危機感を県内商工会全体で共有し、会員増強へ向けて計画的に取り組む必要性を強く認識するようになりました。そこで、県連では平成21年度に組織強化支援委員会へ「会員加入促進運動推進本部」を設置して毎月の加入状況結果を商工会にフィードバックするなど、2万会員を目標に全商工会で会員加入促進運動に取り組みました。

## その2 多様化する会員ニーズに応える経営支援

会員ニーズを捉えた支援サービスを提供することで会員加入につなげる取り組みを行いました。会員ニーズは多様化しており、融資支援、経営計画作成支援、事業承継相談、創業者支援、記帳相談、税務申告相談、労働保険事務等様々な支援が求められます。これに応えるために会員事業所へ寄り添った支援を心掛けてきました。

また、昨今のコロナ感染症の流行により、事業所や経営者へのセーフティー支援のニーズが高まり、コロナ対応型融資や福祉共済等の支援を行ってきました。今後もニーズの多様化や経営環境の変化へ即応したサービス提供が重要になります。

## その3 人材育成の仕組みづくり

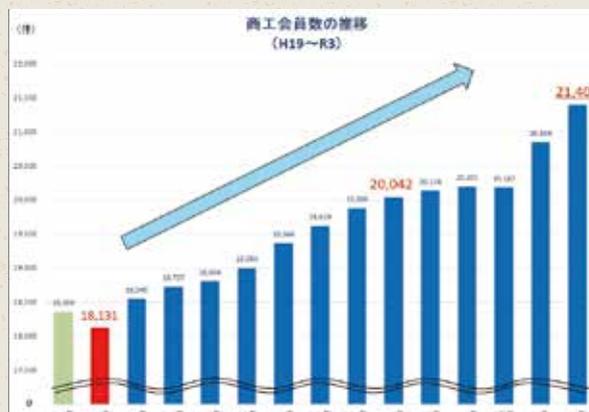
多様化する経営支援ニーズへの対応や伴走型支援による会員事業所の持続的発展を後押しするためには、高度で専門的な経営支援サービス提供がますます重要になってきました。

そこで県連では全国に先駆けて、平成22年度から経営指導員の支援スキル向上を目的とした広域経営指導員体制であるスーパー・バイザー（以下SVとする）制度を考案し、経営支援実績のあるスキルの高い経営指導員をSVに任命して経営指導員へのOJTを通じて経営支援スキルの向上を図ってきました。

また、事務局長のマネジメント力を強化するため令和2年度から「事務局長合同会議」を開催し、業務改善や人材育成に関するQC活動的な取り組みを行ってきました。



事務局長合同会議の様子



### これまでの活動が実を結び令和3年度には過去最高の会員数を実現

会員増強運動へ取り組んできた結果、平成28年度に20,042会員となり加入目標の「2万会員」を達成することが出来ました。その後も会員数は順調に増加を続け、コロナ禍の影響を受けながらも、令和3年度には21,404会員となり平成11年度の21,149会員数を抜いて過去最多の会員数となりました。組織率も67.7%に達しています。

今後も会員ニーズを捉えたサービスを提供するために職員の資質向上へ継続して取り組んでいきます。

「指導者研修会および  
商工会女性部主張  
発表大会」を開催!

本部町のホテルマハイナウエルネスリゾートオキナワにて、指導者研修会および商工会女性部主張発表大会を開催しました。

「商工会女性部主張発表大会」は北部・中部・南部先島の各ブロックを代表した三名による発表が行われ、女性部活動を通して得た成果から、地域との関わりや女性部活動の活性化にどう活かされたのか発表がありました。

審査の結果、北部ブロック代表の具志堅玲乃さん(本部町)が県知事賞(最優秀賞)を獲得し、優秀賞に中部ブロック代表の比嘉侑子さん(中城村)、南部先島ブロック代表の平崎司さん(与那原町)が選ばれました。また、具志堅さんにおいては沖縄県代表として7月中旬に長崎県で開催予定の九州大会へ派遣が決まりました。

審査委員長からは、女性部活動の中から何を学び、交流の場を広げることができたかなど内容の構成は良かったと評価されました。また、発表者はレベルが高く、優秀を決めるのは難しいと

述べられ、発表のレベルが向上していることが感じられる主張発表大会となりました。

また、主張発表終了後には「お金をかけずに売上アップ・3つの法則」をテーマに榎やまろい代表取締役秋元祥治氏を講師に迎えセミナーを開催しました。受講者は熱心に耳を傾け、自社の経営と比較し、参考にしていた様子が伺え大変有意義な内容で研修を終えることができました。



研修会風景



発表者の皆さん



浦内会長の挨拶



会員事業所の **DX** を支援します

デジタルトランスフォーメーション

ホームページ作成サービスGoope(グーベ)を活用して、無料でホームページを作成してSNSと連動した情報発信力の強化、業務効率化に繋がっております。

本会では高度なITスキルを持った専門家を常駐(15日/月)させており、依頼があれば県内各地の商工会に派遣しております。最近依頼が多いのは、全国商工会連合会が令和元年度から運用しているホームページ作成サービスGoope(グーベ)の活用セミナー&個別相談です。

令和4年度だけで八重瀬町商工会、北中城村商工会、南大東村商工会、久米島商工会、竹富町商工会、伊江村商工会で実施し、セミナーに参加された会員事業所の皆様は続々とグーベを活用して自社ホームページを立ち上げ情報発信を行っております。また、予約フォームを設定して業務効率化が図れたとの報告も頂いております。

商工会の会員であれば無料で活用できるツールです。詳しくはお近くの商工会までご相談下さい。



ホームページが無料でお作りいただけます! 商工会会員の皆さま限定!



活用セミナー(八重瀬町商工会)



個別相談会にも対応しています



令和5年10月から  
消費税インボイス制度  
が始まります。

消費税  
インボイス  
制度

登録を予定されている事業者の方へ  
**登録申請はお早めに!**



登録申請手続は、  
かんたん・便利♪ **e-Tax** をご利用  
ください!!

- ☑ 「e-Taxソフト(WEB版)」をご利用いただくと、質問に回答していくことで申請が可能です。
- ☑ e-Taxで申請した場合、電子データで登録通知の受領が可能です。
- ☑ 個人事業者の方はスマートフォンからでもe-Taxで申請できます。  
※e-Taxのご利用には事前にマイナンバーカードの取得が必要です。

説明会を開催中

税務署での説明会やオンラインでの説明会をご案内しております。

説明会ページへ▶



制度について詳しく知りたい方は、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp>)の「インボイス制度特設サイト」をご覧ください。

特設サイトへ▶



特設サイトでは

- ① 制度の解説動画
- ② AIを活用したチャットボット
- ③ インボイスコールセンター などをご案内しております

# よみたん夜あかりプロジェクト(読谷村) 琉球ランタンフェスティバル2022-2023

期間 2022年12月2日~2023年3月26日

## 1. 趣旨

読谷村の冬期を盛り上げようと始めました「よみたん夜あかりプロジェクト」は8年目を迎えます。昨年は約3万3千人の来場者を達成し、少しずつ広がり輪をもつことができました。今後さらに多くの方々に認知いただき、よみたん夜あかりプロジェクトが沖縄の冬を告げる風物詩として県民の皆さまの豊かさとなり、冬時期の沖縄観光を含む地域の活性化に繋がるよう、魅力の創出に努めて参ります。

## 2. 内容

琉球王朝時代の街並みを再現した施設「体験王国むら咲む



天妃宮を再現したエリア/青を基調とした提灯で装飾

ら」では、2022年12月2日から2023年3月26日の期間に、読谷村の冬の風物詩「よみたん夜あかり~琉球ランタンフェスティバル2022-2023~」を開催します。中華提灯をメインに、ベトナムランタン、竹灯籠、沖縄ならではの琉球ガラスや、やちむん灯籠など3千個以上のランタンを灯し幻想的な夜を彩ります。その他、来場者の投票で金賞が決まる「手作りランタンオブジェコンテスト」、ランタン制作体験「ランタンに願いを。和紙灯籠づくり」、琉球家屋を巨大スクリーンにした「プロジェクションマッピング」が楽しめます。また、読谷村内の店舗を巡り豪華賞品が抽選で当たる「よみたん夜あかりスタンプラリー」も同時開催します。



大使館を再現したエリア/赤の中華提灯で統一

## 本部町商工会法人設立50周年記念式典

2023年2月8日(水)、もとぶ文化交流センターにおいて本部町商工会法人設立50周年記念式典を挙行。会場には、会員事業者、町関係機関、県連及び北部地区商工会関係者など約140人の方々にご出席いただきました。

松田会長は式辞において、「我が本部町商工会は昭和26年に任意団体として発足し、昭和47年9月28日に創立総会(認可日: S47.12.26、法人登記日: S48.1.5)を経て今年度50周年を迎えました。今日に至るまで本部町の経済を牽引されてきた、歴代の会長・役員並びに会員の皆さまに感謝と敬意を表します」と述べられました。

式典では、特別功労者1名、役員功労者10名、永年継続優良会員特別表彰71名、特別団体表彰1団体に表彰状並びに感謝状が授与され、受賞者を代表して前会長の山川宗克氏【(有)山川酒造】が謝辞を述べられました。

来賓の、平良本部町長、本部町議会・松川議長、沖縄県商工会連合会・米須会長、沖縄振興開発金融公庫・川上理事長、沖縄県議会・平良県議よりご祝辞を賜りました。

式典・祝賀会にご出席いただいた皆さま、記念事業にご協賛いただいた皆さまに改めて感謝申し上げます。



功労者表彰受賞者



松田会長式辞

## 観光・物産 与那国フェア

与那国町商工会では1月7~9日の3日間サンエー那覇メインプレイスにて与那国フェアを開催しました。これまで県外で単独のフェアを開催したことはあったものの、沖縄県内にて与那国町単独での催事は経験がなく集客や売上に不安がありましたが、3日間で多くの集客があり今まで開催した催事の中でも最高の売上高となりました。またパイヤーも多く来場されたため、島内事業所の販路開拓にもつながり、出展事業者にとっても実りのある催事となりました。今後も与那国島の特産品を皆様にご知っていただける様、併せて販路拡大の支援も行っていく予定です。

### フェアの様子



## 経営力向上支援事業

経営支援事例発表会を開催。  
県内各地の経営支援事例を共有し、支援力の強化を図る。

1月25日(水)に沖縄産業支援センター1階において、令和4年度経営力向上支援事業報告会を開催しました。本報告会は、経営力向上支援事業として実施している計画的OJT(商工会に入職2年未満の経営指導員対象)と課題別OJT(すべての経営指導員対象)として実施した支援事例の中で、4つのブロック(北部分室、中部分室、南部分室、先島分室)で成果の出た特徴的な支援事例を選定し、経営指導員や来賓の前でその支援のステップや支援の視点、具体的な取組内容や成果などを報告するというものです。今年度は計画的OJT報告を12名の新人指導員が行い、課題別OJT報告については、10名の経営指導員が発表いたしました。来賓の皆様からは高い評価を頂くとともに参加した経営指導員からはモチベーションアップにつながったという声を頂いております。



## 「小規模事業者持続化補助金」拡充のお知らせ

令和4年度第2次補正予算において、免税事業者がインボイス発行事業者に登録した場合、補助上限額が**一律50万円加算**されます！

**対象** 小規模事業者

**補助対象** 機械装置費、広報費、展示会出展費、開発費、委託費等

※2023年2月までは、現行のインボイス枠を継続。

	通常枠	法人				インボイス枠
		賃金 引上げ枠	卒業枠	後継者 支援枠	創業枠	
インボイス転換事業者	100万円	250万円			インボイス特例	100万円
上記以外の事業者	50万円	200万円				-
補助率	2/3	2/3 (賃金引上げ枠のうち赤字事業者の場合3/4)				

(出典) 中小企業庁「令和4年度第2次補正予算関連」令和4年11月時点

## 経営革新物語 ▶ 計画テーマ 木造6畳のハイグレードルームの開発

### ▶ 経営革新計画の概要等

費用を抑えて早く開業したい、部屋を持ちたい、矮小地を有効活用したい等のニーズの高まりを踏まえ、20年超の業務経験があり、CADを使用し図面作成も可能である強みを生かし、コンテナでもプレハブでもない新しい形の木造6畳のハイグレードルームを提供します。これまで頭の中で考えていたことを文字起こす事で整理でき、また収支計画も数字に落とし込む事で明確となりました。また、会社の方向性が定まり、法人化に向けて、雇用の増加・社会的信用のある会社づくりをしていきたいです。

### ▶ 経営指導員より

事業者からの何気ない一言を聞き漏らさず、そこから事業者の課題や今後の展開に繋げていける事を改めて感じさせられました。また、1人での支援には限界があり、スーパーバイザー・専門家を活用する事で、よりしっかりとした伴走支援が出来ると思われます。  
与那原町商工会 中馬直樹



事業所名: 将樹建築  
代表者: 徳元 啓  
設立: 平成21年4月  
所在地: 与那原町字与那原1716-9  
電話: 090-1941-0964  
URL <https://www.masakikensou.com/>



2023年  
より

## 自動車事故費用共済の提供を開始します

### ●もしものとき、お手軽な掛金でもう一つ安心を！

人身事故を起こした加害者は、相手に対する道義的責任(誠意)を示すための出費が多々あります。本共済は、任意保険ではカバーできない事故出費を補う共済制度です。

### ●この制度の特徴

- 事故を起こした場合共済金は共済契約者へお支払いします。
- 加害事故だけでなく、被害事故、自損事故でもお支払いします。
- 香典供花料、葬儀費用、相手へのお見舞いなどの出費にお役立ていただけます。
- 年齢、等級にかかわらず掛金は一律です。

### ●自賠償保険や自動車保険(任意保険)との違い

万が一加害事故を起こしてしまったら

**刑事上の責任** 刑事裁判による刑罰

**民事上の責任** 示談・民事裁判による損害賠償

**行政上の責任** 公安委員会による免許取消・停止

**社会的責任(道義的責任)** お見舞いやお詫びなど、社会通念上の良識に基づいた責任

の4つの責任が課せられます。

このうち自賠償保険や自動車保険がカバーできるのは民事上の責任となります。

自動車事故費用共済は社会的責任をカバーする共済です。

**詳しくはお近くの商工会までお問い合わせください。**

任保  
でカバ

本共済  
でカバ



new  
employee

## 新任職員紹介



南風原町商工会

経営指導員  
上里 彰宏

今年1月から南風原町商工会に経営指導員として新採用となりました上里と申します。伊良部島出身です。事業者様のお力になれるよう頑張ります。宜しくお願いします。



うるま市商工会

記帳専任職員  
石川 ひかる

今年1月からうるま市商工会に記帳専任職員として赴任しました。石川と申します。まだ不慣れな事が多いですが、職員のみなさんに支えてもらいながら日々業務に取り組んでいます。会員の皆様へ信頼されるような職員を目指して頑張ります。よろしくお祈りします。

令和4年度 高齢者活躍人材確保育成事業

## シルバー派遣事業のご案内！

### 臨時的・短期的又は軽易な業務

下記の市町にあるシルバー人材センターにお気軽にお問い合わせ下さい。

名護市、うるま市、宜野湾市、北谷町、西原町、豊見城市、糸満市、南城市、石垣市  
(公社)沖縄県シルバー人材センター連合

安心

安全

国がつくった

# 小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金だけでは不十分で、不安がある

自分で積み増しするには、どんなものがあるの？

## 制度の特長

1

### 経営者のための退職金制度

小規模企業の個人事業主（共同経営者を含む）または会社等の役員の方が廃業や退職後の生活資金、事業再建資金をあらかじめ準備しておく共済制度です。

2

### 掛金は全額所得控除

掛金は、全額が「小規模企業共済等掛金控除」として、課税対象所得から控除できます。

3

### 受取時も税制メリット

共済金の受取は、一括の場合は「退職所得扱い」、分割の場合は「公的年金等の雑所得扱い」です。

退職金の準備を  
中小機構が  
お手伝いします

他にもこんな特徴があります。

#### 契約者貸付けの利用が可能

契約者（一定の資格者）の方は、緊急時や災害時などに事業資金等の貸付けが受けられます。

#### 共済金の受給権は差押禁止

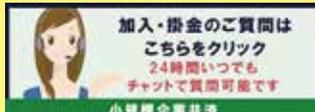
共済金・解約手当金の受給権は、国税等滞納の差押え以外は差押禁止債権として保護されます。

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00~17:00

チャットボットなら24時間・365日お問い合わせにお答えします

加入資格・手続きについてのご質問をチャットでご回答いたします。  
詳しくは下記のQRコード又はホームページからご確認ください。

資料請求は  
こちらから



小規模共済

検索

Be a Great Small.  
中小機構